

様式第1号（第6条関係）

富山市体験学習施設等利用助成事業補助金交付申請書

年 月 日

（宛先）富山市長

申請者 住所又は所在地

名称及び代表者氏名

富山市体験学習施設等利用助成事業補助金の交付を受けたいので、富山市補助金等交付規則第4条第1項及び第19条の規定により、次のとおり申請します。

記

交付申請額 金 _____ 円

添付書類

- 1 修学旅行等実績書
- 2 収支決算書
- 3 体験学習施設等利用証明書
- 4 修学旅行等行程表

修学旅行等実績書

| | | |
|-------------------------|--------------------|---------|
| 団体の名称 及び修学旅行 等の名称 | | |
| 実施日程 | 年 月 日（ ）～ 年 月 日（ ） | |
| 対 象 施 設 利 用 人 数 | 牛岳温泉スキー場 | 人 |
| | 立山山麓スキー場 | 人 |
| | 粟巣野スキー場 | 人 |
| | ラフティング | 人 |
| | パラグライダー | 人 |
| | 富山ガラス工房 | 人 |
| | タニハタ（組子制作体験） | 人 |
| | 源（ますのすし手作り体験） | 人 |
| | 梅かま（かまぼこ手作り体験） | 人 |
| | 地引網体験 | 人 |
| | 森林セラピー | 人 |
| | 「水の王国」体験プログラム | 人 |
| | 富岩水上ライン | 人 |
| 松川遊覧船 | 人 | |
| 宿泊施設 | | |
| 修学旅行等 参加人数 | 参加者 （うち、引率での参加者 | 人 人） |

備考…上記スキー場において2日券を利用した場合は、利用人数に2を乗じて得た人数を対
象施設利用人数として記載してください。

収 支 決 算 書

（単 位 : 円）

| 収 入 | | 支 出 | |
|---------------------|-------|-----------|-------|
| 科 目 | 決 算 額 | 科 目 | 決 算 額 |
| 富山市体験学習施設等利用助成事業補助金 | | (補助対象経費) | |
| | | (補助対象外経費) | |
| 合 計 | | 合 計 | |

体験学習施設等利用証明書

| | | | |
|-------------------------|--------------------|------|----------|
| 団体の名称 及び修学旅行 等の名称 | | | |
| 実施日程 | 年 月 日（ ）～ 年 月 日（ ） | | |
| 施設・メニュー 利用人数 | 施設名等 | 利用人数 | 補助対象経費総額 |
| | 牛岳温泉スキー場 | 人 | 円 |
| | 立山山麓スキー場 | 人 | 円 |
| | 粟巣野スキー場 | 人 | 円 |
| | ラフティング | 人 | 円 |
| | パラグライダー | 人 | 円 |
| | 富山ガラス工房 | 人 | 円 |
| | タニハタ（組子制作体験） | 人 | 円 |
| | 源（ますのすし手作り体験） | 人 | 円 |
| | 梅かま（かまぼこ作り体験） | 人 | 円 |
| | 地引網体験 | 人 | 円 |
| | 森林セラピー | 人 | 円 |
| | 「水の王国」体験プログラム | 人 | 円 |
| | 富岩水上ライン | 人 | 円 |
| | 松川遊覧船 | 人 | 円 |

※備考…団体割引や学生割引を適用された場合はその金額（総額）を記載してください。

上記のとおり、証明いたします。

年 月 日

体験学習施設等所在地

体験学習施設等団体名

代表者氏名

印

請求書兼振込依頼書

年 月 日

(宛先) 富山市長

債権者 住所

氏名

請求金額 _____ 円

件名 富山市体験学習施設等利用助成事業補助金

上記の金額を請求します。
なお、次の口座に振り込み願います。

| | | |
|------|--------------------|------|
| 金融機関 | 銀行・信用金庫 信用組合・農協 | 本・支店 |
| 預金種目 | 普通・当座・() | |
| 口座番号 | | |
| フリガナ | | |
| 口座名義 | | |

